

木幡駅前イベント「みんなのふるさとまつり」及び「新酒まつり」 社会実験の実績報告について

木幡駅において、押部谷地域の事業者・住民が主体となり、地域資源を活用したイベントを開催することで、駅周辺の活性化・栗生線の利用促進を図るとともに、人とモノの交流・循環の促進による地域の賑わい創出と新たな魅力づくりに取り組んだ。

1 社会実験の目的

駅周辺の活性化、栗生線の利用促進

2 社会実験の実施内容

(1) イベント内容

地域の事業者・農家による物販・飲食ブース、地元中学やアーティスト等によるライブステージなど

(2) 開催日

2025年5月5日（月祝）	みんなのふるさとまつり
2025年11月24日（月祝）	新酒まつり

(3) 運営主体

押部谷地域のにぎわいまちづくりに賛同するみんな（地域の任意団体）
（協力：神戸電鉄、神戸市）

3 開催実績

(1) 来場者数

両開催日ともに約2,000人 ※運営者による推計値

(2) 神戸電鉄利用状況

木幡駅の乗降客数 両日ともに800人強（例年平均は約200人）
※5月開催は神鉄ハイキング（木津→木幡）と同日開催（参加者数約300人）

4 今後の方向性

地域主体でイベントの企画・運営の実績を積むことができ、賑わいの創出・栗生線の利用促進に一定の効果が確認できたことから、持続可能なモデルとなり得ると評価できる。

次年度も春・秋の年2回の開催を予定しており、栗生線沿線の魅力発信と地域間交流を促進する恒例イベントとしての定着を目指す。

(参考) 現地の状況など
2025年 みんなのふるさとまつり



ライブステージ (吹奏楽)



ライブステージ (和太鼓)



販売スペース

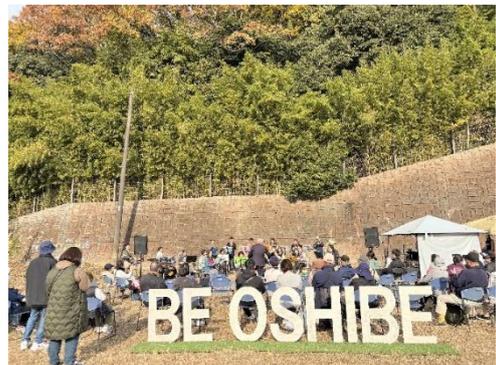


縁日・体験ブース

2025年 新酒まつり



ライブステージ (吹奏楽)



モニュメント



販売ブース (地元野菜)



飲食ブース